

平成24年6月27日

日本の学術機関で初！電子書籍出版システムを導入

－ 記者会見後、実機によるデモンストレーションを実施 －

広島大学では、我が国の学術機関としては初めて、電子書籍出版システムを導入しました。大学は、学術情報を生産する機関です。大学が生産する学術情報を、広島大学では、これまでのような積極的な電子的発信に加えて、自ら印刷・製本をし、電子プラス紙のハイブリッド出版をすることによって、社会への発信力をいっそう強化して行きます。

現代社会では情報の電子化が進んでいます。しかしながら、教育や研究活動、また社会との連携活動において、紙の媒体が有効な場合が多く有りますし、無くなることはありません。今回導入したこのシステムは、電子化された学術情報について、冊子体とすることが有効な場合に、必要な部数を、必要な時に、印刷・製本をすることができます。一般的な学術書の場合5分～10分で1冊の本ができるシステムです。

本学では、まずは、大学出版会において教科書や学位論文・研究成果等の作成にこのシステムを使用します。引き続き、教育活動をはじめ、広島大学内の諸活動の成果を、冊子体で発信することが必要な場合に、本システムを積極的に活用する計画でいます。また、これにより研究成果の電子化も、よりいっそう促進する計画でいます。

なお、本日は、この記者会見の後、14時30分から、中央図書館において実機による作成・デモンストレーションを行いますので、ぜひご参加ください。

注) 我が国初：学術機関以外では、三省堂書店(東京都千代田区神田神保町)で導入されている。



【問い合わせ先】

広島大学出版会

TEL:082-424-6226 FAX:082-424-6211

E-Mail: press@hiroshima-u.ac.jp